



鑄造シミュレーション導入による 新素材開発及び地域雇用の創出

■ 事業のきっかけ・背景

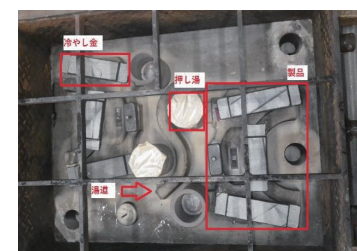
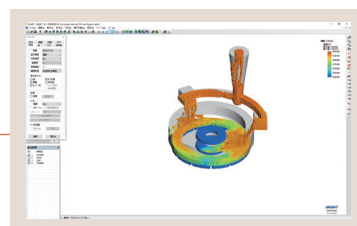
鑄物・鑄造業界においては後継者不足や経営不振による廃業で企業数の減少が続いており、業界規模が縮小しつつあるが、反比例して顧客ニーズは非常に高度化しており、各社とも高付加価値製品の製造体制構築が急務であった。

当社においては主軸製品および主要顧客の要望もふまえ、「耐熱性」に特化した新規製品開発を進める事になったが、追加原料による溶湯挙動や凝固過程が想定しにくく、トライ＆エラーを繰り返す試作工程としては非常に効率の悪いものになる為、本事業においてシミュレーションソフトの導入を行った。

■ 事業の概要・成果

本事業では、鑄造シミュレーションソフトおよび3D-CADソフトの導入を行った。それにより、設計検討の期間を約3分の1程度に短縮する事ができ、顧客ニーズを満たす品質・サイクルタイムを実現する事ができた。

また、3D-CADで熟練者のノウハウをデータ化することで、暗黙知の改善に着手することができた。特に、鉄が冷えて固まる際の冷却スピードをコントロールする冷やし金の配置は、担当者によって位置が異なるなど非常に曖昧だった為、技術継承という面でもノウハウが蓄積・共有化できたことは大きな成果となった。



今後の方針、次の目標など

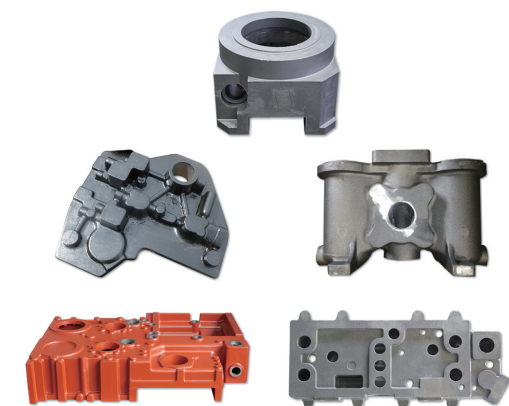
鑄物業において、環境への配慮や高い減衰性・複雑形状への対応力は、現代の製品群に対して欠かせない企業力です。企業力を活かしつつ、新技術による高度な製造方法、トレーサビリティ確立による品質の見える化など、当社は進化を続けています。

古くは奈良時代より続く当社の歴史と、「奈良」という歴史に縁深い地域特性は非常にマッチし、消費者向けのアピールポイントとして大変有効だと感じており、今後はBtoC分野にも視野を広げ、家庭用品や多様化する趣味嗜好に合わせた製品について「奈良県産鑄物」というジャンルを開拓し、定番化を目指したいと考えています。



代表取締役 津田 家宏

企業概要



代 表 者 名	代表取締役 津田 家宏
設 立 年	1962年4月26日
所 在 地	本 社 〒639-0226 奈良県香芝市五位堂4-355-1 葛城工場 〒639-2261 奈良県御所市大字城山台166-24
T E L	0745-66-2371
F A X	0745-66-2056
ホームページ	https://www.goidou.jp/
資 本 金	1,000万円
従 業 員 数	33名
事 業 内 容	鋳鉄鑄物またはその他金属の鑄造品の製造、販売 鑄造品の加工、輸入、販売／製缶板金品の製造、販売

当社は、船舶用エンジン部品・工作機械部品・船用・陸用ストレーナ部品・建設機械部品を中心にFC（ねずみ鑄鉄）、FCD（ダクタイル鑄鉄）の中小物（1kg～1t）の少量・多品種製造を得意としている。

「歴史ある技術」をベースに「現代のテクノロジー」を積極的に取り入れ、品質に影響する因子の徹底管理、鑄造条件を即時提示できるトレーサビリティの確立を推進し、一歩先をゆく鑄物作りのために高品質・低コスト・短納期を心がけ、顧客ニーズを満たす製品作りに努めている。